

第17回 Japanese Society of Perinatal Mental Health 日本周産期メンタルヘルス学会 学術集会

一人ひとりの妊娠・出産・育児
～母子の視点から考える～



センメルヴェイス イグナツ
ハンガリーの産婦人科医師
「院内感染予防」

会 期

ラ イ ブ 配 信：2021年10月23日(土)・24日(日)

オンデマンド配信：2021年10月16日(土) 正午～11月7日(日) 正午

会 場

Web開催予定 (日本赤十字看護大学 東京都渋谷区)

大会長

笠井 靖代 (日本赤十字社医療センター 第二産婦人科部長)

ライブ配信

会長講演

『妊娠、出産、育児は連続した営み-母子の視点で考える-』
笠井 靖代 (日本赤十字社医療センター 第二産婦人科)

特別講演

『オキシトシンと社会的行動 オキシトシンの両方向性作用』
尾仲 達史 (自治医科大学 生理学講座 神経脳生理学部門)
『「からだの自己決定権」bodily autonomy』
佐藤 摩利子 (国連人口基金 東京事務所)

シンポジウム

- I『産後ケアと地域連携』
柳村 直子 (日本赤十字社医療センター 周産期外来)
岡本 千草 (渋谷区役所生活福祉課 子ども女性相談主査)
市川 香織 (東京情報大学 看護学部)
相良 洋子 (さがらレディースクリニック 日本産婦人科医会)
- II『女性にとっての出産の体験を考える』
杉本 充弘 (医療法人社団大坪会 東都文京病院 産婦人科)
有馬 香織 (日本赤十字社医療センター 第一産婦人科)
田中 律子 (日本赤十字社医療センター 周産母子ユニット)
河合 蘭 (出産ジャーナリスト・写真家)
- III『母親にとって実効性のある支援とは』
長野 恭子 (日本放送協会)
大野 芳江 (日本赤十字社医療センター 周産期外来)
渡邊 大地 (株式会社アイナロハ)
北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所)

オンデマンド配信

教育セミナー

- 『ボンディング障害について』
北村 俊則 (北村メンタルヘルス研究所)
- 『母子のための地域包括ケアシステム推進』
日本看護協会モデル事業を通しての提案
井本 寛子 (日本看護協会)

精神疾患基礎講座

- ①『周産期メンタルヘルス関連のガイドライン解説』
佐藤 昌司 (大分県立病院 総合周産期母子医療センター)
- ②『精神疾患の基本的な考え方』
竹内 崇 (東京医科歯科大学大学院 精神行動医科学分野)
- ③『妊娠中・授乳中の薬について』
寒川 早織 (日本赤十字社医療センター 薬剤部)
- ④『抑うつ状態 (うつ病・躁うつ病等の感情障害や
不安障害など) とその見分け方・対応』
菊地 沙耶 (東北大学病院 精神科)
- ⑤『精神病状態 (あるいは不穏状態) とその見分け方・対応』
増田 祥子 (日本赤十字社医療センター メンタルヘルス科)

